

今できる最善の心不全治療を考える

～SGLT2阻害薬は心不全のアンメットニーズを解決できるのか～

日時

2024年1月25日（木） ① 19:00～19:30

② 19:45～20:15

演者

地方独立行政法人 奈良県立病院機構
奈良県西和医療センター 総長/
奈良県立医科大学 名誉教授

齋藤 能彦 先生



抄録

心不全の入院患者数は毎年1万人増加し、総心不全症例数は将来130万人にのぼると言われている。また予後については、急性心不全で一度入院すると20歳高齢の健常人と予後が同じであるというデータも出ている。我々はこのような心不全パンデミック時代において今できる最善の心不全治療を考え、実行する必要がある。ここ数年で慢性心不全治療は大きく変貌を遂げておりSGLT2阻害薬の登場もその一つであると考えられる。本講演では、今できる最善の慢性心不全治療とは何なのか？ SGLT2阻害薬の位置づけも含めて紹介したい。

会場

江津市医師会館 19:00のみの開催になります。

主催：日本ベーリンガーインゲルハイト株式会社 日本イーライリリー株式会社



講演会の情報をソーシャルメディア等に投稿することはご遠慮ください。

